



カメラ探訪

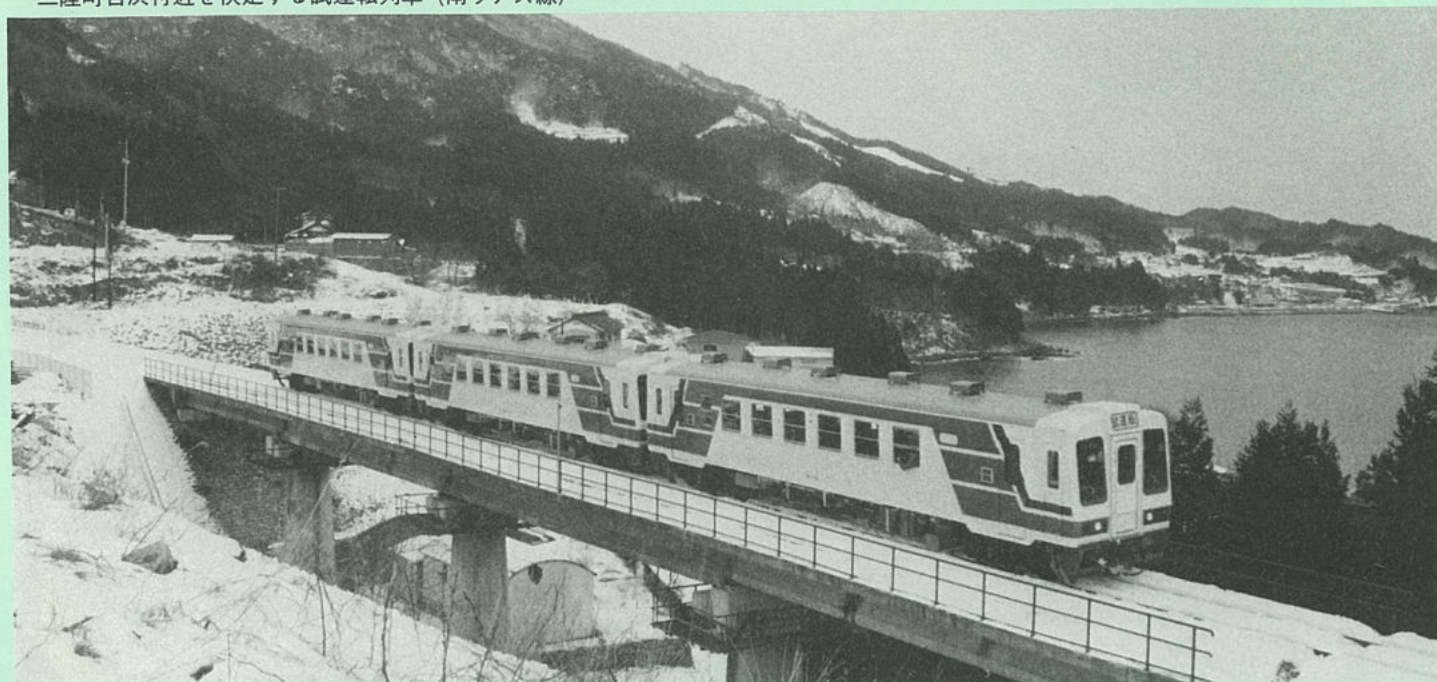
悲願の鉄路 三陸鉄道 開通間近



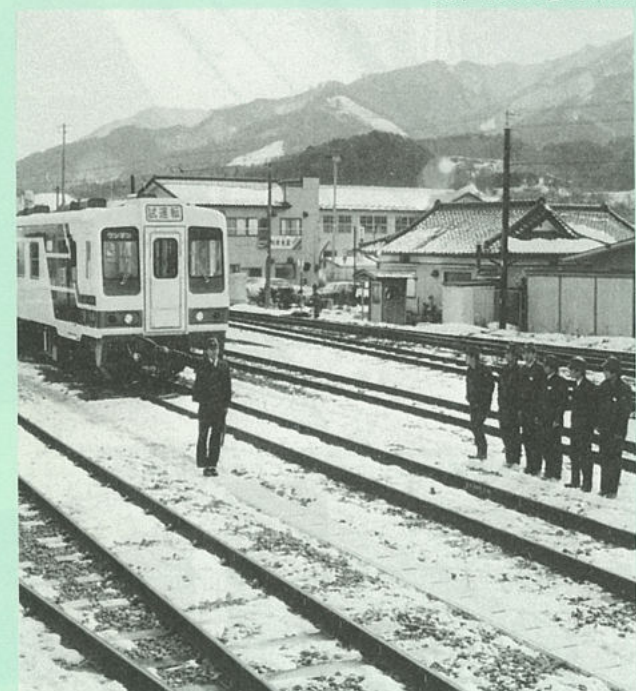
久慈駅を出発する新車両。2月に入ってから全線で通し運転を行っている（右の写真は久慈鉄道事務所に於ける列車集中制御装置）



三陸町吉浜付近を快走する試運転列車（南リアス線）



大船渡車両基地での
▼列車の入れ替え作業



車両の連結作業に懸命の駅
務員（大船渡鉄道事務所）



陸中海岸の美しい景観をぬって、アイボリーホワイトの車体に赤とマリンブルーのストライプも鮮やかに走る三陸鉄道。その開業の日もあと一カ月と迫った。

三陸沿岸地域の発展を託し、長年の地域住民の悲願であった三陸鉄道。80数年という長い道のりを経て、今まさに現実のものになるうとしている。

今回は、三陸の夜明けを告げる4月1日に向けて着々と進む三陸鉄道開業の準備の様子をカメラで追ってみた。

鳥越駅を後に走る三陸鉄道
（北リアス線・田野畑村）



運転訓練に励む運転士。安全輸
送のためベテランぞろいである



▲乗車券簿の作成など実務研
修に励む駅務員（宮古駅）



◀三陸鉄道の拠点となる宮古駅舎

